

# SATELLITE SKY

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本製品をより安全にご利用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。  
また、お読みいただいた後も大切に保管してください。

## ご使用前に必ずお読みください

### 電池に関する注意事項

- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてください。
- +、-を正しくセットしてください。
- 万一、電池から漏れた液が目に入った時はすぐに大量の水で洗い、医師にご相談してください。
- 長期間使用しない場合は電池を外してください。

### 充電に関する注意事項

- 充電の際は付属の充電用USBコードで充電してください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手でコードの抜き差しをしないでください。

充電中に下記の異常が確認されたら、ただちに充電用USBコードを抜いて電源を供給している機器との接続を解除してください。

- 充電中の本体バッテリーが著しく発熱・膨らんでいる。
- 異臭や煙が発生している。
- 120分以上経過しても本体バッテリーの充電が完了しない。

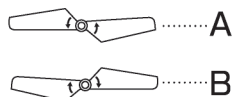
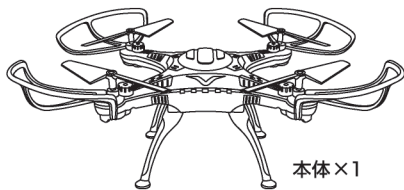
### 商品取り扱いに関する注意事項

- 本製品の使用により生じた動作障害や物的損失などの損害について、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ご使用の際はドローンの使用を許可された広くて安全な場所で、周囲に人や建物が無いよう確認してください。
- 必要以上の過充電は危険ですので、絶対にしないでください。
- 15歳未満のお子様には与えないでください。
- 本製品は防滴・防水仕様ではありません。  
本体やバッテリーが濡れないように、取り扱いにはご注意ください。
- 墜落させたり、ぶつけたり、本体に強い衝撃を与えないでください。
- 乱暴な扱いをしないでください。
- 使用中に異臭や煙が出た場合はただちに使用を中止し電源を切ってください。
- 故障や感電事故の原因となりますので分解・改造しないでください。
- 商品の都合上やむを得ない箇所がありますのでご注意ください。
- プロペラに指や髪の毛、衣類などが巻き込まれないようにご注意ください。
- 遊んだ後は必ずスイッチをOFFにして電池を抜いてください。
- 高温・多湿な場所での使用・保管は避けてください。
- 小さなお子様の手の届かない所に保管してください。
- 廃棄の際は、各地方自治体(市町村)の指示に従ってください。

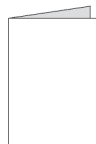
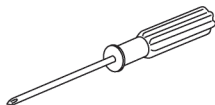
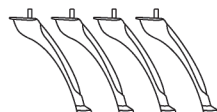
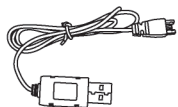
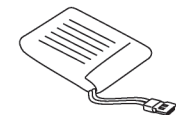


本製品の使用による本体の落下、または本体を飛ばした結果生じた事故や不利益に関して、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご理解の上ご使用ください。

## 1 セット内容

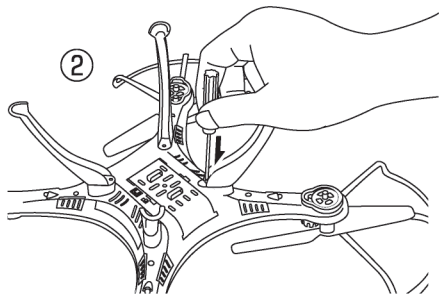
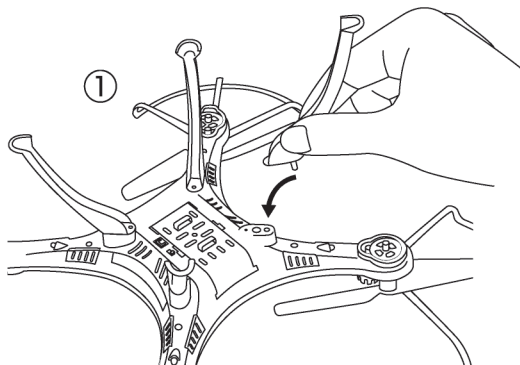


交換用プロペラ(A/B) × 各1



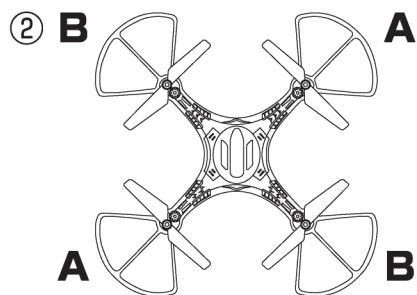
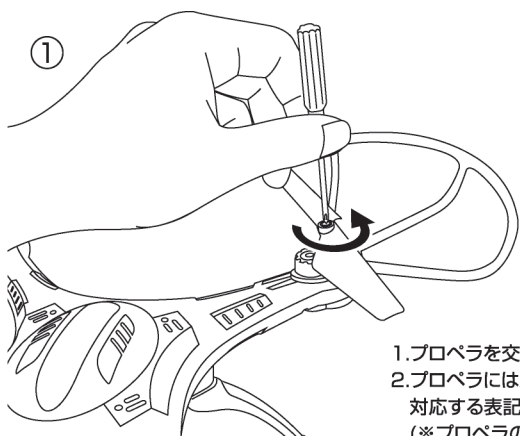
※SDカードは付属していません。

## 2 本体スタンドの取り付け方



1. 本体の底面にスタンドを差し込みます。(4ヶ所)
2. スタンドの穴に固定ネジを差し込み、付属ドライバーでしっかりと締めてください。

## 3 プロペラの交換方法



1. プロペラを交換する際は、付属ドライバーでプロペラのネジを外します。
2. プロペラにはA・B(反時計回り型、時計回り型)の2種類があります。対応する表記に従って正しく取り付けてください。  
(※プロペラの裏側にA、またはBの表記があります。)

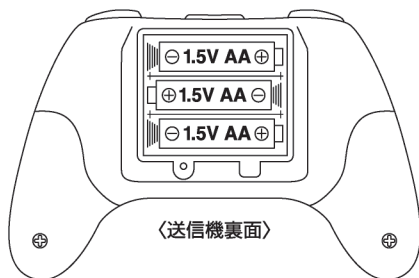
## 4 送信機 / 電池の交換方法

プラスドライバーで送信機の電池カバーを開けて単3電池×3本を+、-正しくセットしてください。

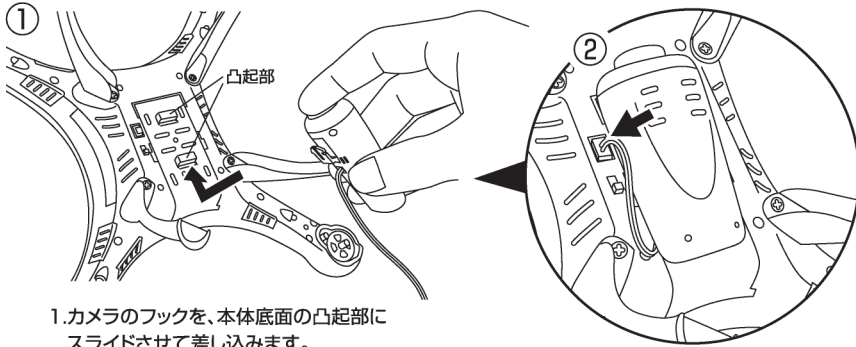
### ⚠ 電池に関する注意事項

直射日光のあたる場所や高温になる場所、車内での保管は絶対にしないでください。また、長期間使用しない場合は電池を外してください。

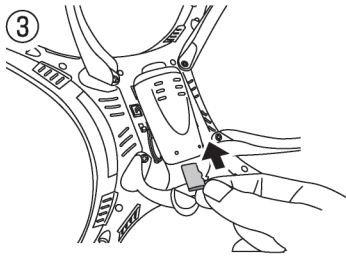
単3電池×3本使用(別売)



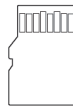
## 5 カメラの取り付け方



1.カメラのフックを、本体底面の突起部にスライドさせて差し込みます。



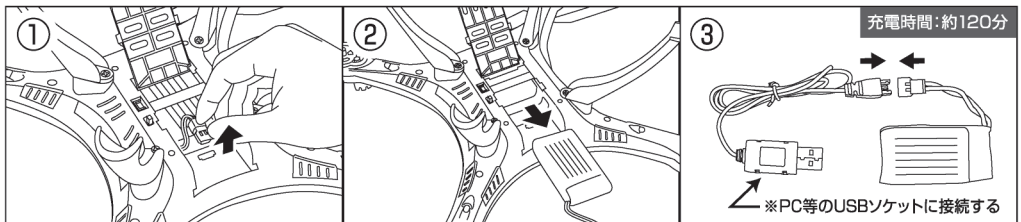
- 2.カメラの端子を、本体の接続ソケットに差し込みます。  
※カメラを取り外す際は、必ず端子を先に抜いてから外してください。
- 3.カメラにmicroSDカードを挿入する事で、本製品のカメラ機能で撮影した静止画・動画をmicroSDカードに保存する事ができます。  
※カメラ機能で撮影した静止画・動画はパソコン等でご確認ください。



※microSDカードと、SDカードをパソコンに読み込むカードリーダーは付属していません。別途市販品をご購入ください。

対応メモリー：2GB

## 6 本体バッテリーの取り外し方／充電方法



- 1.本体底面の電池カバーをスライドさせて開き、バッテリーの端子を抜きます。
- 2.バッテリーを本体から取り出します。
- 3.バッテリーと充電用USBコードを接続して、USB端子をPC等のUSBソケットに差し込み、コンピューターの電源を入れてください。

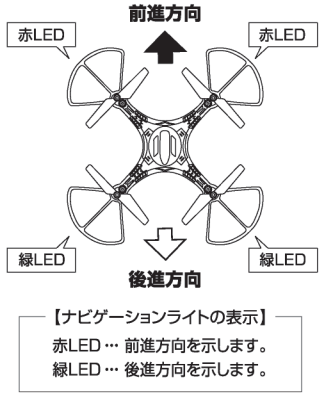
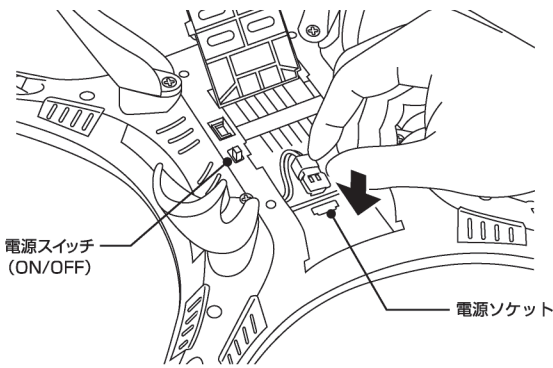
点灯…充電中はUSBプラグの表示灯が赤く点灯します。  
消灯…充電が完了すると表示灯が消灯します。

### 充電に関する注意事項

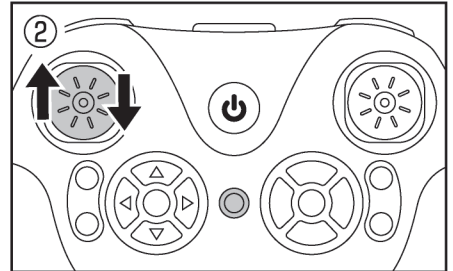
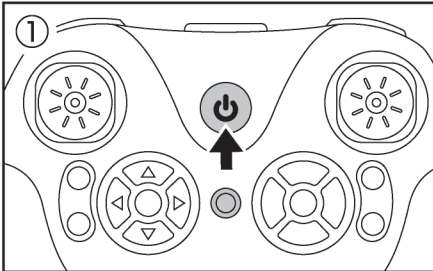
- 1.バッテリーや充電用USBコードは火気や水気がない場所で使用・保管してください。  
また、感電の恐れがありますので濡れた手でコードの抜き差しをしないでください。
- 2.バッテリー破裂の恐れがありますので、高温になる場所や直射日光のあたる場所に放置しないでください。
- 3.充電中に本体バッテリーが著しく発熱・膨らんだり、異臭や煙が発生しているなどの異常が確認された場合は、ただちにUSB充電コードを抜いて、電源を供給している機器との接続を解除してください。
- 4.必要以上に過充電しないでください。(※充電時間は約90～120分が目安です)
- 5.付属品以外のバッテリーや充電用USBコードを使用しないでください。

## 7 起動方法(電源ON/OFF)

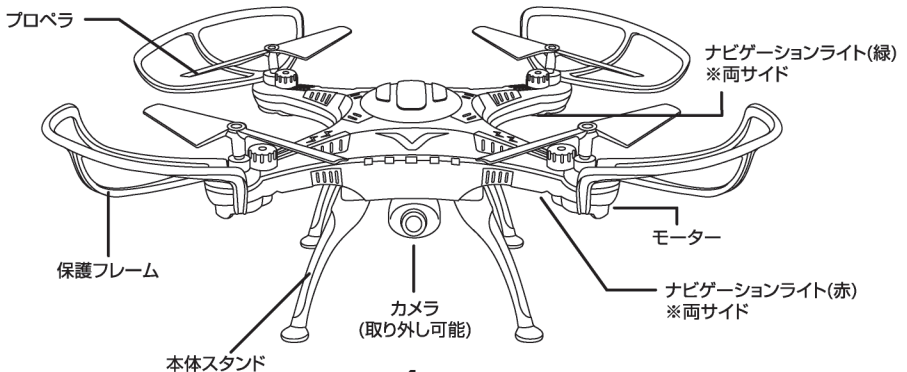
1. 本体底面の電池カバーをスライドさせて開き、充電したバッテリーを電池ボックスに搭載します。
2. バッテリーの端子を本体の電源ソケットに差し込んで接続し、電池カバーを戻します。
3. 本体の電源スイッチをONにして、平らな場所に本体を置きます。(電源をONにすると本体のナビゲーションライトが点滅します)



- 2 1. 送信機の電源ボタンを押して、送信機の電源をONにします。(電源をONにすると起動音が鳴り、送信機の表示灯が点滅します)
2. 左のスロットルレバーを上上げてから(上昇操作)、再び下にレバーを下げます(下降操作)。この操作で送信機と本体の同期が完了します。(この時、スロットル操作時と同期が完了した際にピープ音が鳴ります)
3. 同期が完了すると、送信機の表示灯が点灯状態になります。(同期以降、本体を操作できるようになります)

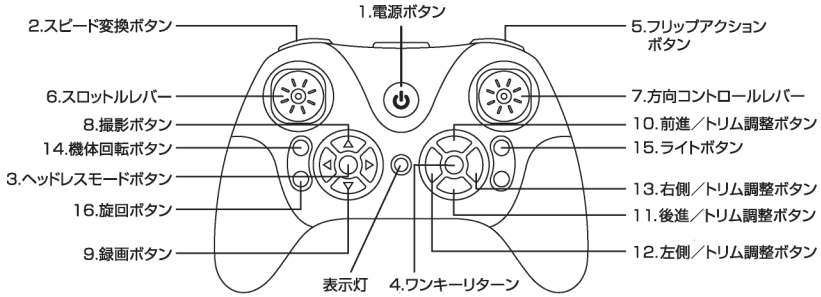


## 8 本体の各部名称



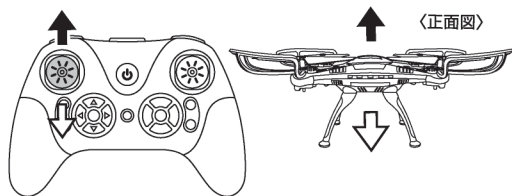
## 9 送信機の各部名称 / 機能説明

※説明を記載していないボタンは機能がございません。



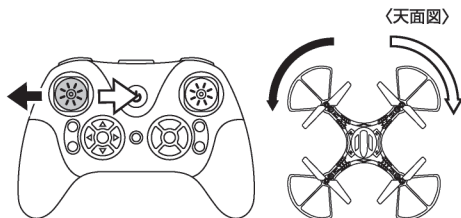
1	電源ボタン	電源をONにすると表示灯が赤く点滅・点灯します。 (点滅:同期されていない状態/点灯:同期が完了して操作が可能な状態)
2	スピード 変換ボタン	スピード変換ボタンを押すごとに機体が移動するスピードを変更できます。 (1.通常飛行→2.スピード飛行→3.ハイスピード飛行)※3段階のスピードは電子音の鳴った回数で確認できます。
3	ヘッドレスモード	“ヘッドレスモードボタン”を押すと、ボタンを押した際に前方を向いていた方向が本体の向きを変えても常に前方になり、前後左右の操作を固定することができます(※詳細はその他/操作方法を参照)
4	ワンキーリターン	飛行時に方向を区別できないときに“ワンキーリターンボタン”を押すと、ボタンを押した方向に本体が飛んで戻ります。 (※最初にボタンを押した(設定した)方向へ戻りますので、操縦者が移動しても最初に設定した方向へ飛んでいきます)
5	フリップアクション	“フリップアクションボタン”を押した後に、方向コントロールレバー(前後左右のいずれか)を最大まで倒します。 レバーを倒した方向に向かって本体が360°回転します。(※詳細はその他/操作方法を参照)
6	スロットルレバー	上昇/下降、左回転/右回転
7	方向コントロール レバー	前進/後進、左移動/右移動
8	撮影ボタン	飛行中に写真を撮影できます。 (シャッターを切ったタイミングで、カメラの表示灯とナビゲーションライトが1回だけ点滅します。)
9	録画ボタン	飛行中に動画を録画できます。録画中にもう一度ボタンを押すと録画を中止します。 (録画中はカメラの表示灯とナビゲーションライトが点滅し続けます。)*音声は録音できません。
10	前進トリム 調整ボタン	ホバリング中に後進する場合、前進トリム調整ボタンを押すことで機体を安定させることができます。
11	後進トリム 調整ボタン	ホバリング中に前進する場合、後進トリム調整ボタンを押すことで機体を安定させることができます。
12	左側トリム 調整ボタン	ホバリング中に右側へ移動する場合、左側トリム調整ボタンを押すことで機体を安定させることができます。
13	右側トリム 調整ボタン	ホバリング中に左側へ移動する場合、右側トリム調整ボタンを押すことで機体を安定させることができます。
14	機体回転 ボタン	ホバリング中に機体が回転し、機体の向きを変更できます。 (1回押すと回転し、回転している状態でもう一度押すか方向コントロールレバーを操作すると回転を停止します。)
15	ライトボタン	ナビゲーションライトの点灯・消灯を切り替えます。
16	旋回ボタン	機体が旋回し続けます。もう一度押すと旋回を停止します。

# 10 基本の操作方法



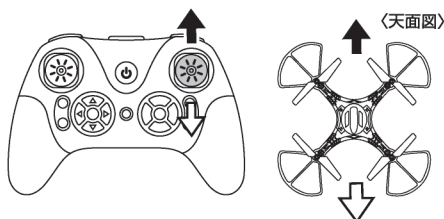
上昇・下降

スロットルレバーの上下操作で、上昇・下降します。



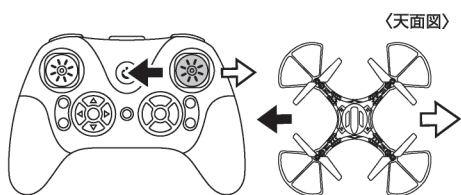
左右に回転

スロットルレバーの左右操作で、機体自体が回転して前進する方向を変えます。



前進・後進

方向コントロールレバーの上下操作で、前進/後進します。



左右に移動

方向コントロールレバーの左右操作で、左移動/右移動します。

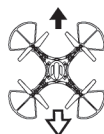


注意

※離陸や着陸させる際に、スロットルレバーを一気に倒すと本体が急上昇・急下降して大変危険ですのでご注意ください。  
 ※本製品は操作に高度な技術を要するので、操作ミスにより障害物にぶついたり落下等の可能性があります。  
 操縦によって生じた故障・破損・事故・障害に対し、弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。

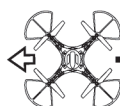
## トリム調整

ホバリングした状態で、動きが安定しない場合(操作していないのに前進・後進・左右に移動する場合は、“トリム調整ボタン”を押して、本体が安定してホバリングできるように調整してください。



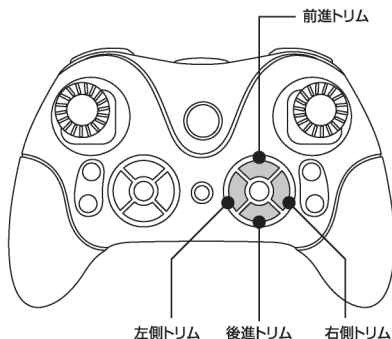
### 本体が前後に移動する場合

前進する場合は、後進トリム調整ボタンを、  
後進する場合は、前進トリム調整ボタンを数回押しして安定してホバリングできるように調整してください。



### 本体が左右に移動する場合

左に移動する場合は、右側トリム調整ボタンを、  
右に移動する場合は、左側トリム調整ボタンを数回押しして安定してホバリングできるように調整してください。



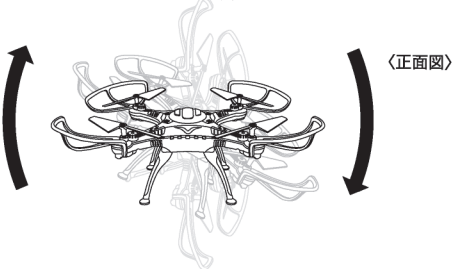
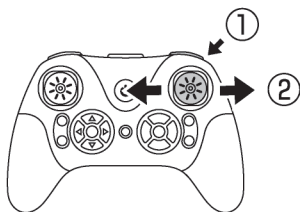
※トリム調整ボタンのいずれかを押すごとに“ピ”と短くピー音が鳴ります。  
機体の初期センター位置になると“ピー”と長くピー音がなります。



# 11 その他／操作方法

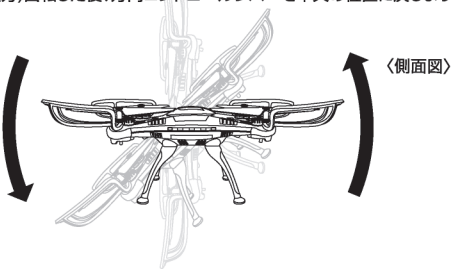
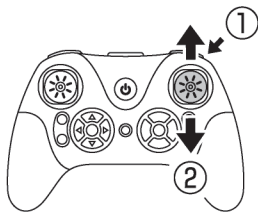
## フリップアクション(左右回転)

- 1.フリップアクションボタンを押して、方向コントロールレバーを左右のどちらかに最大まで倒します。
- 2.本体が回転した後、方向コントロールレバーを中央の位置に戻します。



## フリップアクション(前方・後方回転)

- 1.フリップアクションボタンを押して、方向コントロールレバーを上下のどちらかに最大まで倒します。
- 2.本体が前方(または後方)回転した後、方向コントロールレバーを中央の位置に戻します。



フリップアクションボタンを押すと電子音が連続して鳴り続けますので、電子音が鳴っている間に方向コントロールレバーを倒してください。  
※キャンセルする場合は、もう一度フリップアクションボタンを押してください。

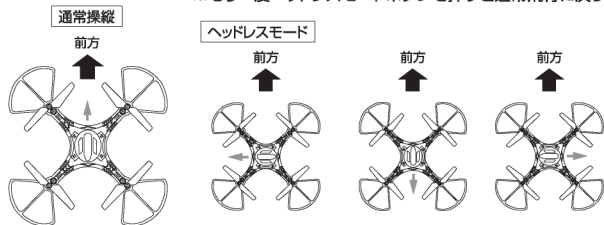


注意

- ※フリップアクションをする際は、機体の浮上位置(高さ)を十分に確保してください。
- 低い場所でフリップアクションを行うと地面と接触する恐れがあります。
- ※レバーを倒し続けると本体が思わぬ方向へ飛んでいきます。アクション後は必ずレバーを中央の位置に戻してください。

## ヘッドレスモード

通常は赤LEDの方向に向かって前進しますが、“ヘッドレスモードボタン”を押すと、ボタンを押した際に前方を向いていた方向が本体の向きを変えても常に前方になり、前後左右の操作を固定することができます。  
“ヘッドレスモード”で飛行中は2回連続でナビゲーションライトが点滅します。  
※もう一度ヘッドレスモードボタンを押すと通常飛行に戻ります。



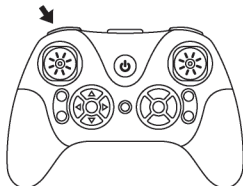
← 前方 ← 赤LEDの表示方向

※本体の向きが変わっても、設定した方向が前方となりますが、角度によっては正常に操作・反応しない場合があります。

## スピード変換

スピード変換ボタンを押すごとに機体が移動するスピードを変更できます。  
〈1.通常飛行→2.スピード飛行→3.ハイスピード飛行〉

“ビ!”…通常飛行 “ビビ!”…スピード飛行 “ビビビ!”…ハイスピード飛行  
※3段階のスピードは電子音の鳴った回数で確認できます。  
※初期設定は通常飛行モードで設定されています。



## 12 トラブルシューティング

問題	原因	解決方法
コントローラの表示灯が点滅したまま操作できない。	本体と送信機が同期できていない。 本体の電源が入っていない。	4ページの“起動方法”を参考に、本体と送信機の電源を入れて同期してください。
バッテリーを差しているのに機体が反応しない。	1. 正常にバッテリー端子が接続されていない。 2. 本体の電源が入っていない。 3. 本体と送信機の電池容量が不十分な場合。	1. 本体バッテリーの接続が正しく接続されているかご確認ください。 2. 本体と送信機の電源をONにする必要があります。 3. 本体バッテリーを充電して、送信機は新しい電池と交換してください。
本体の挙動がおかしい。 反応が非常に遅い。	1. プロペラが変形している。 2. 本体のバッテリー容量が不十分な場合。 3. 安定してホバリングできない。 4. 飛行中に振動したり、騒音がなる。	1. 予備のプロペラと交換してください。 (プロペラの種類と向きにご注意ください) 2. 本体バッテリーを充電してください。 3. 6ページの“トリム調整”を参考に調整してください。 4. プロペラやスタンドなどの接続パーツが正しく取り付けられているか、緩みがないかご確認ください。
カメラで撮影・録画できない。	1. カメラの端子が接続されていない。 2. 撮影の間隔が早すぎる。 3. SDカードへの保存容量が不足している。 4. SDカードが不調の場合。 5. 対応していないSDカードを使用している。	1. 3ページの“カメラの取り付け方”を参考に端子を接続してください。 2. 撮影データを保存するために約2秒間の間隔が必要です。 3. SDカード内の画像を削除してフォーマット化してください。 4. フォーマット化、または新しいSDカードと交換してください。 5. 本製品は2GBまでのSDカードに対応しています。また種類や製造メーカーによっては対応しない場合がございます。
撮影・録画した画像や動画をPC等で再生できない。	パソコンの仕様や再生ソフトによって対応していない場合があります。	変換ソフトなどでファイル形式を変換してください。

## 13 製品仕様

本体サイズ	約W32×D32×H11cm	静止画像サイズ	1280×720px
送信機サイズ	約W16×D7×H11cm	画像形式	JPG
本体重量	約115g	動画解像度	1280×720px (約100万画素)
送信機重量	約120g	動画形式	MP4 ※音声は録音できません。
周波数	2.4GHz	対応メモリー	microSDカード(2GB) ※SDカードは別売です。
電源	本体:3.7V 550mAh充電電池 送信機:単3電池×3本(別売)	推奨操作距離	約20m
充電時間	約90～120分	セット内容	本体×1、送信機×1、交換用プロペラ(A/B)×各1、 3.7V 550mAh本体バッテリー(内蔵)×1、 充電用USBコード×1、カメラ×1、本体スタンド×4、 スタンド用固定ネジ×4、ドライバー×1、 取扱説明書(本書)×1
連続飛行時間	約6分		
製品材質	HIPS、ABS、PP		